07　養　　護

注意事項

1　試験時間は、60分です。
2　この問題用紙は全部で19ページあります。確かめてください。
3　係員の指示に従い、答案用紙の所定の欄に、必要事項をはっきりと書いてください。
4　答えはすべて、答案用紙の解答欄の解答番号をはっきりとわかるようにマークしてください。
5　質問がある場合は、だまって手をあげてください。(ただし、内容についての質問は受けません。)
6　試験終了の合図があったら、係員の指示に従ってください。

※この問題用紙は、お持ち帰りいただいても結構です。

問題番号は、No.1 ～ No.50 。

1　次の（　①　）～（　⑥　）に入る語句として正しいものを、下の1～4の中からそれぞれ1つずつ選びなさい。

(1)　学校保健安全法　第3条　No.1

国及び地方公共団体は、相互に連携を図り、各学校において保健及び安全に係る取組が確実かつ効果的に実施されるようにするため、学校における保健及び安全に関する最新の知見及び事例を踏まえつつ、（　①　）その他の必要な施策を講ずるものとする。

1　計画の策定　　2　管理運営体制の整備　　3　必要な助言　　4　財政上の措置

(2)　学校保健安全法施行規則　第21条　No.2

2　校長は、学校内に、感染症の病毒に汚染し、又は汚染した疑いがある（　②　）があるときは、消毒その他適当な処置をするものとする。

1　物件　　2　物品　　3　教室　　4　施設

(3)　学校教育法施行令　第20条　No.3

小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校及び特別支援学校の校長は、当該学校に在学する学齢児童又は学齢生徒が、休業日を除き引き続き（　③　）出席せず、その他その出席状況が良好でない場合において、その出席させないことについて保護者に正当な事由がないと認められるときは、速やかに、その旨を当該学齢児童又は学齢生徒の住所の存する市町村の教育委員会に通知しなければならない。

1　三日間　　2　五日間　　3　七日間　　4　十日間

(4)　健康増進法　第1条　No.4

この法律は、我が国における急速な高齢化の進展及び疾病構造の変化に伴い、国民の健康の増進の重要性が著しく増大していることにかんがみ、国民の健康の増進の総合的な推進に関し基本的な事項を定めるとともに、国民の栄養の改善その他の国民の健康の増進を図るための措置を講じ、もって（　④　）の向上を図ることを目的とする。

1　国民保健　　2　国民健康　　3　健康水準　　4　健康意識

(5)　いじめ防止対策推進法　第2条　No.5

この法律において「いじめ」とは、児童等に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している等当該児童等と一定の人的関係にある他の児童等が行う心理的又は（　⑤　）な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）であって、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているものをいう。

1　精神的　　2　社会的　　3　身体的　　4　物理的

(6) 人権教育及び人権啓発の推進に関する法律　第１条　No.6

この法律は、人権の尊重の（　⑥　）に関する認識の高まり、社会的身分、門地、人種、信条又は性別による不当な差別の発生等の人権侵害の現状その他人権の擁護に関する内外の情勢にかんがみ、人権教育及び人権啓発に関する施策の推進について、国、地方公共団体及び国民の責務を明らかにするとともに、必要な措置を定め、もって人権の擁護に資することを目的とする。

1　精神　　2　理念　　3　緊要性　　4　多様性

2　次は、「学校保健安全法　第29条」の全文です。（　①　）、（　②　）に入る語句の組み合わせとして正しいものを、下の１～４の中から１つ選びなさい。No.7

学校においては、児童生徒等の安全の確保を図るため、当該学校の実情に応じて、危険等発生時において当該学校の職員がとるべき措置の具体的内容及び（　①　）を定めた対処要領（次項において「危険等発生時対処要領」という。）を作成するものとする。

2　校長は、危険等発生時対処要領の職員に対する周知、訓練の実施その他の危険等発生時において職員が適切に対処するために必要な措置を講ずるものとする。

3　学校においては、事故等により児童生徒等に危害が生じた場合において、当該児童生徒等及び当該事故等により（　②　）その他の心身の健康に対する影響を受けた児童生徒等その他の関係者の心身の健康を回復させるため、これらの者に対して必要な支援を行うものとする。この場合においては、第十条の規定を準用する。

1　①　手順　　②　心理的外傷
2　①　役割　　②　心理的外傷
3　①　手順　　②　精神的苦痛
4　①　役割　　②　精神的苦痛

3　次は、「性同一性障害者の性別の取扱いの特例に関する法律　第２条」の全文です。（　①　）～（　③　）にあてはまる語句の組み合わせとして正しいものを、下の１～４の中から１つ選びなさい。No.8

この法律において「性同一性障害者」とは、（　①　）には性別が明らかであるにもかかわらず、心理的にはそれとは別の性別（以下「他の性別」という。）であるとの（　②　）な確信を持ち、かつ、自己を身体的及び社会的に他の性別に適合させようとする意思を有する者であって、そのことについてその診断を的確に行うために必要な知識及び経験を有する（　③　）人以上の医師の一般に認められている医学的知見に基づき行う診断が一致しているものをいう。

1　①　生物学的　　②　絶対的　　③　二
2　①　医学的　　②　持続的　　③　三
3　①　生物学的　　②　持続的　　③　二
4　①　医学的　　②　絶対的　　③　三

4　次は、「自動体外式除細動器（AED）の適切な管理等について」（令和５年11月30日　文部科学省）の一部です。（　①　）～（　③　）にあてはまる語句の組み合わせとして正しいものを、下の１～４の中から１つ選びなさい。 No.9

> 自動体外式除細動器（以下、「AED」という。）の（　①　）も含め、学校等の管理下において事故等が発生した際、学校及び学校の設置者は、児童生徒等の生命と（　②　）を最優先に迅速かつ適切な対応を行うことが重要であり、組織として（　③　）に対応できる体制を整えておくことが必要です。

1　①　使用　　②　安全　　③　機動的
2　①　点検　　②　健康　　③　体系的
3　①　使用　　②　健康　　③　機動的
4　①　点検　　②　安全　　③　体系的

5　次は、「独立行政法人日本スポーツ振興センター法施行令　第５条」の一部です。（　①　）～（　③　）にあてはまる語句の組み合わせとして正しいものを、下の１～４の中から１つ選びなさい。 No.10

> ２　前項第一号、第二号及び第四号において「学校の管理下」とは、次に掲げる場合をいう。
> 一　児童生徒等が、法令の規定により学校が編成した教育課程に基づく授業を受けている場合
> 二　児童生徒等が学校の教育計画に基づいて行われる（　①　）指導を受けている場合
> 三　前二号に掲げる場合のほか、児童生徒等が休憩時間中に学校にある場合その他校長の指示又は承認に基づいて学校にある場合
> 四　児童生徒等が（　②　）経路及び方法により通学する場合
> 五　前各号に掲げる場合のほか、これらの場合に準ずる場合として（　③　）で定める場合

1　①　課外　　②　認められた　　③　学校保健安全法施行令
2　①　課外　　②　通常の　　③　内閣府令
3　①　校外　　②　認められた　　③　学校保健安全法施行令
4　①　校外　　②　通常の　　③　内閣府令

6　次は、小学校学習指導要領（平成29年告示）「第２章　各教科　第９節　体育　第２　各学年の目標及び内容〔第３学年及び第４学年〕　３　内容の取扱い」の一部です。（　①　）～（　③　）に入る語句の組み合わせとして正しいものを、下の１～４の中から１つ選びなさい。 No.11

> (5)　内容の「G保健」については，(1)を第３学年，(2)を第４学年で指導するものとする。
> (6)　内容の「G保健」の(1)については，学校でも，（　①　）や学校給食など様々な活動が行われていることについて触れるものとする。
> (7)　内容の「G保健」の(2)については，自分と他の人では（　②　）などに違いがあることに気付き，それらを（　③　）に受け止めることが大切であることについて触れるものとする。
> (8)　各領域の各内容については，運動と健康が密接に関連していることについての具体的な考えがもてるよう指導すること。

1　①　健康教育　　②　個性　　③　科学的
2　①　健康教育　　②　発育・発達　　③　科学的
3　①　健康診断　　②　発育・発達　　③　肯定的
4　①　健康診断　　②　個性　　③　肯定的

7　次は、小学校学習指導要領（平成29年告示）「第２章　各教科　第９節　体育　第２　各学年の目標及び内容〔第５学年及び第６学年〕　２　内容　G　保健」の一部です。（　①　）～（　③　）に入る語句の組み合わせとして正しいものを、下の１～４の中から１つ選びなさい。 No.12

(1)　心の健康について，課題を見付け，その解決を目指した活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア　心の発達及び不安や悩みへの対処について理解するとともに，（　①　）な対処をすること。

(ｱ)　心は，いろいろな（　②　）を通して，年齢に伴って発達すること。

(ｲ)　心と体には，（　③　）関係があること。

(ｳ)　不安や悩みへの対処には，大人や友達に相談する，仲間と遊ぶ，運動をするなどいろいろな方法があること。

1　①　簡単　②　生活経験　③　密接な

2　①　簡単　②　緊張や重圧　③　一体的な

3　①　適切　②　生活経験　③　一体的な

4　①　適切　②　緊張や重圧　③　密接な

8　次は、中学校学習指導要領（平成29年告示）「第２章　各教科　第７節　保健体育　第２　各学年の目標及び内容〔保健分野〕　２　内容」の一部です。（　①　）～（　④　）の語句の組み合わせとして正しいものを、下の１～４の中から１つ選びなさい。 No.13

(3)　傷害の防止について，課題を発見し，その解決を目指した活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア　傷害の防止について理解を深めるとともに，応急手当をすること。

(ｱ)　交通事故や自然災害などによる傷害は，人的要因や環境要因などが関わって発生すること。

(ｲ)　交通事故などによる傷害の多くは，（　①　），環境の改善によって防止できること。

(ｳ)　自然災害による傷害は，災害発生時だけでなく，（　②　）によっても生じること。また，自然災害による傷害の多くは，災害に備えておくこと，安全に避難することによって防止できること。

(ｴ)　応急手当を適切に行うことによって，傷害の悪化を防止することができること。また，（　③　）などを行うこと。

イ　傷害の防止について，危険の予測やその（　④　）を考え，それらを表現すること。

1　①　危険の回避　②　二次災害　③　包帯法　④　通報の方法

2　①　安全な行動　②　避難生活　③　包帯法　④　回避の方法

3　①　危険の回避　②　避難生活　③　心肺蘇生法　④　通報の方法

4　①　安全な行動　②　二次災害　③　心肺蘇生法　④　回避の方法

9　次は、中学校学習指導要領（平成29年告示）「第５章　特別活動　第２　各活動・学校行事の目標及び内容　２　内容」の一部です。（　①　）～（　④　）に入る語句の組み合わせとして正しいものを、下の１～４の中から１つ選びなさい。 No.14

(2)　日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全

ア　自他の個性の理解と尊重，よりよい人間関係の形成

自他の個性を理解して尊重し，互いのよさや可能性を発揮しながらよりよい（　①　）をつくること。

イ　男女相互の理解と協力

男女相互について理解するとともに，共に協力し尊重し合い，充実した生活づくりに（　②　）こと。

ウ　思春期の不安や悩みの解決，性的な発達への対応

心や体に関する正しい理解を基に，適切な行動をとり，（　③　）に向き合い乗り越えようとすること。

エ　心身ともに健康で安全な生活態度や習慣の形成

節度ある生活を送るなど現在及び生涯にわたって（　④　）を保持増進することや，事件や事故，災害等から身を守り安全に行動すること。

1　①　集団生活　②　努める　③　悩みや不安　④　体力
2　①　人間関係　②　努める　③　自分自身　④　心身の健康
3　①　集団生活　②　参画する　③　悩みや不安　④　心身の健康
4　①　人間関係　②　参画する　③　自分自身　④　体力

10　次は、高等学校学習指導要領（平成30年告示）「第２章　各学科に共通する各教科　第６節　保健体育　第２款　各科目　第２　保健　２　内容」の一部です。（　①　）～（　④　）に入る語句の組み合わせとして正しいものを、下の１～４の中から１つ選びなさい。 No.15

(3)　生涯を通じる健康について，自他や社会の課題を発見し，その解決を目指した活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア　生涯を通じる健康について理解を深めること。

(ｱ)　生涯の各段階における健康

生涯を通じる健康の（　①　）や回復には，生涯の各段階の健康課題に応じた自己の（　②　）及び環境づくりが関わっていること。

(ｲ)　労働と健康

労働災害の防止には，（　③　）の変化に起因する傷害や（　④　）などを踏まえた適切な健康管理及び安全管理をする必要があること。

1　①　維持　②　生活改善　③　生活環境　④　生活習慣病
2　①　保持増進　②　健康管理　③　労働環境　④　職業病
3　①　維持　②　健康管理　③　生活環境　④　生活習慣病
4　①　保持増進　②　生活改善　③　労働環境　④　職業病

11　次は、「第３次学校安全の推進に関する計画」（令和４年３月　文部科学省）における「Ⅰ　総論　２．施策の基本的な方向性（目指す姿）」です。（　①　）～（　④　）に入る語句の組み合わせとして正しいものを、下の１～４の中から１つ選びなさい。 No.16

> 基本的な方向性に基づき、Ⅱに掲げる施策を実施することにより、第３次計画の計画期間において目指す姿は以下のとおりとする。
> ○全ての児童生徒等が、（　①　）判断し、主体的に行動できるよう、（　②　）に関する資質・能力を身に付けること
> ○学校管理下における児童生徒等の死亡事故の発生件数について（　③　）こと
> ○学校管理下における児童生徒等の負傷・疾病の発生率について障害や重度の負傷を伴う事故を中心に（　④　）こと

1	①	指示に従って	②	安全	③	前年度より減らす	④	減少させる
2	①	自ら適切に	②	安全	③	限りなくゼロにする	④	減少させる
3	①	指示に従って	②	危機管理	③	前年度より減らす	④	発生させない
4	①	自ら適切に	②	危機管理	③	限りなくゼロにする	④	発生させない

12　次は、「学校の危機管理マニュアル作成の手引」（平成30年２月　文部科学省）の「１章　危機管理マニュアルについて」に示されている内容です。（　①　）～（　③　）に入る語句の組み合わせとして正しいものを、下の１～４の中から１つ選びなさい。 No.17

> 危機管理マニュアルは、学校管理下で事故等が発生した際、（　①　）が的確に判断し円滑に対応できるよう、教職員の役割等を明確にし、児童生徒等の安全を確保する体制を確立するために必要な事項を全教職員が共通に理解するために作成するものです。このため、作成した後も、（　②　）を踏まえた検証・見直しをすることが必要です。あわせて、学校のみならず保護者や地域、関係機関に周知し、地域全体で安全確保のための（　③　）を行うことが重要です。

1	①	教職員	②	訓練等の結果	③	体制整備
2	①	管理職	②	訓練等の結果	③	見守り活動
3	①	管理職	②	行政の指導	③	見守り活動
4	①	教職員	②	行政の指導	③	体制整備

13　次は、「実践的な防災教育の手引き　小学校編」（令和５年３月　文部科学省）の「防災教育を実践するにあたっての５つの基本姿勢」に示されている内容です。（　①　）～（　④　）に入る語句の組み合わせとして正しいものを、下の１～４の中から１つ選びなさい。 No.18

> １．地域の特性や問題点、（　①　）を知ること
> ２．まずは（　②　）、身をもって体験すること
> ３．（　③　）取組とすること
> ４．様々な立場の関係者と積極的に交流すること
> ５．（　④　）実行すること

1	①	災害に関する知識	②	行動し	③	先進的な	④	明るく、楽しく、気軽に
2	①	過去の被災経験	②	学習し	③	身の丈に合った	④	真剣に、本番を想定して
3	①	災害に関する知識	②	学習し	③	先進的な	④	真剣に、本番を想定して
4	①	過去の被災経験	②	行動し	③	身の丈に合った	④	明るく、楽しく、気軽に

14 「『生きる力』を育む学校での歯・口の健康づくり　令和元年度改訂」（令和２年２月　日本学校保健会）の「第１章　総説　第４節　目標及び内容　２　各発達の段階における重点及び内容」に示されている内容として**適切でないもの**を、次の１～４の中から１つ選びなさい。 No.19

1　小学校においては、家庭と連携して、子供に基本的な生活習慣を確立する過程としての健康行動がとれるよう働きかけることが大切である。

2　中学校においては、永久歯の咬合が完成する時期であると同時に、むし歯も歯肉炎も発生しやすい年齢にあることから、さらに実践が重要となる。

3　高等学校においては、卒業後に社会へ巣立つ生徒も少なくないことから、生涯にわたる健康の保持増進という観点からも歯科保健の大切さを理解させ、実践できるようにすることが必要である。

4　特別支援学校においては、一人一人の障害の種類や程度に応じて個別の目標を設定することが重要である。

15　次は、「改訂『生きる力』を育む高等学校保健教育の手引」（令和３年３月　文部科学省）に示されている「第２章　保健教育の展開例　第１節　保健体育科　『科目保健』　○性に関する指導の留意点」の一部です。下線部が**誤っているもの**を、下の１～４の中から１つ選びなさい。 No.20

> 近年，性情報の氾濫など，子どもたちを取り巻く社会環境が大きく変化してきており，子どもたちが性に関して適切に理解し，行動することができるようにすることが課題となっていることから，①教育活動全体を通して行う②人間としての在り方生き方に関する指導との関連を重視するとともに，特に，保健体育科の科目保健との関連を図り，③心身の発育・発達における個人差にも留意して，④生徒の実態に基づいた指導を行うことが大切である。

1　①　　2　②　　3　③　　4　④

16　次は、「がん教育推進のための教材」（令和３年３月一部改訂　文部科学省）の「５　がんの早期発見とがん検診」に示されている内容をまとめたものです。(1)～(4)の内容の正誤の組み合わせとして正しいものを、下の１～４の中から１つ選びなさい。 No.21

> (1)　がんは進行するほど治りにくくなる病気であり、がんの種類によって差はあるものの、多くのがんは早期発見すれば約９割が治る。
>
> (2)　肺がん、胃がん、乳がん、子宮頸がん、大腸がんの５つのがん検診は、国が死亡率を減少させる効果を認めて推奨している。
>
> (3)　国が推奨しているがん検診の対象年齢は、胃がん検診は50歳以上、子宮頸がん検診、大腸がん検診、肺がん検診、乳がん検診は40歳以上である。
>
> (4)　がん検診の対象年齢になると、市町村が実施する住民検診や職場での検診において、がん検診を受けることができるため、５つのがん検診の受診率は80％以上である。

1　(1)　○　(2)　×　(3)　×　(4)　○　　2　(1)　×　(2)　×　(3)　○　(4)　○

3　(1)　○　(2)　○　(3)　×　(4)　×　　4　(1)　×　(2)　○　(3)　○　(4)　×

17 「第六次薬物乱用防止五か年戦略」(令和５年８月　薬物乱用対策推進会議)に示されている内容として誤っているものを、次の１～４の中から１つ選びなさい。 No.22

1　大麻事犯については、近年増加傾向を示している。30歳未満の検挙人員の割合が、大麻事犯全体の約９割を占めており、他の規制薬物に比べ若年層の割合が高い。

2　大麻乱用者の特徴として、大麻の乱用を正当化する傾向があり、再乱用対策においては、規制薬物という一律的な枠組みに加えて、大麻に特化した取組も必要である。

3　薬物乱用者は、治療を必要とする薬物依存症患者である場合があるとともに、精神的・肉体的な疾患や様々な社会的困難を抱えている場合がある。

4　現在の薬物情勢においては、国民の誰しもがインターネット端末一つで、違法薬物の購入のみならず、薬物密輸に関与し、薬物犯罪の当事者になり得る深刻な状況にある。

18　次は、「薬物使用と生活に関する全国高校生調査」（令和４年12月　国立精神・神経医療研究センター）の「E. 結論」をまとめたものです。（　①　）～（　③　）に入る語句の組み合わせとして正しいものを、下の１～４の中から１つ選びなさい。 No.23

> 今回の調査で最も乱用されているのは(　①　)(生涯経験率0.18%、過去1年経験率0.16%)であり、次いで（　②　）(生涯経験率0.15%、過去1年経験率0.10%)、ＭＤＭＡ（生涯経験率0.10%、過去１年経験率0.08%）と続いた。今回初めて調査項目に加えた（　③　）の乱用の経験率（過去１年以内）は、1.6%であり、違法薬物で最も乱用されている（　①　）の約10倍の経験率であった。

1	①	危険ドラッグ	②	有機溶剤	③　市販薬
2	①	大麻	②	コカイン	③　エナジードリンク
3	①	大麻	②	有機溶剤	③　市販薬
4	①	危険ドラッグ	②	コカイン	③　エナジードリンク

19 「学校環境衛生管理マニュアル『学校環境衛生基準』の理論と実践［平成30年度改訂版］」（平成31年３月　文部科学省）の「第Ⅱ章　学校環境衛生基準　第１　教室等の環境に係る学校環境衛生基準　２　採光及び照明　⑽　照度　Ａ　検査項目及び基準値の設定根拠等の解説」に示されている内容として誤っているものを、次の１～４の中から１つ選びなさい。 No.24

1　コンピュータを使用する教室等の机上の照度は、500～1,000ルクス程度が望ましい。

2　本基準でいうコンピュータには、デスクトップ型パソコンのほか、ノート型パソコンやタブレット端末等を含む。

3　テレビやコンピュータ等の画面の垂直面照度は、100～500ルクス程度が望ましい。

4　目の疲労の原因にならないようにするため、周囲を少し暗くするとよい。

20　次は、「児童生徒等の健康診断マニュアル　平成27年度改訂」（平成27年８月　日本学校保健会）に示されている「第１章　児童、生徒、学生及び幼児の健康診断の実施　３　保健調査・日常の健康観察　１　保健調査」の一部です。（　①　）～（　③　）にあてはまる語句の組み合わせとして正しいものを、下の１～４の中から１つ選びなさい。 No.25

> （　①　）の一部改正が公布され、保健調査の実施時期を、小学校入学時及び必要と認めるときから、小学校、中学校、高等学校、高等専門学校においては（　②　）（中等教育学校及び特別支援学校の小学部、中等部、高等部を含む。）、幼稚園、大学においては（　③　）に変更となった（平成28年４月１日施行）。

1	①	学校保健安全法施行規則	②	入学時	③ 進学又は卒業の前
2	①	学校保健安全法施行規則	②	全学年	③ 必要と認めるとき
3	①	学校保健安全法施行令	②	入学時	③ 必要と認めるとき
4	①	学校保健安全法施行令	②	全学年	③ 進学又は卒業の前

21　「児童生徒等の健康診断マニュアル　平成27年度改訂」（平成27年８月　日本学校保健会）の「第２章　健康診断時に注意すべき疾病及び異常　７　産婦人科関連　１　産婦人科医への相談基準」に示されている内容として**適切でないもの**を、次の１～４の中から１つ選びなさい。 No.26

1　10歳未満で月経が開始されるのを早発月経、15歳以降に発来するのを遅発月経という。

2　初経から数年間は排卵がまだ確立していないため、思春期女子の月経周期が初経時から規則的であることの方が少ないので、６か月以上月経がこない場合は続発無月経として専門医への受診を勧める。

3　月経時及び月経周辺期に、繰り返し腹痛、頭痛、嘔気・嘔吐などの症状が強く、授業を受けることが困難な場合は、月経困難症として産婦人科受診を勧める。

4　月経開始の３～10日前からイライラや憂うつ、下腹痛や頭痛、むくみ、食欲の亢進や傾眠等の多彩な精神的・身体的症状が出現し、月経開始とともに減退する場合は、月経前症候群の可能性を考慮して専門医への受診を勧める。

22　次は、「『生きる力』を育む学校での歯・口の健康づくり　令和元年度改訂」（令和２年２月　日本学校保健会）の「第２章　歯・口の健康づくりの理論と基礎知識　第３節　むし歯の原因とその予防　３　ＣＯ（要観察歯）と事後措置」をまとめたものです。(1)～(4)の内容の正誤の組み合わせとして正しいものを、下の１～４の中から１つ選びなさい。 No.27

> (1)　ＣＯとは、現在、むし歯と断定できないがむし歯の中期病変の疑いのある歯である。
> (2)　ＣＯは、口腔（くう）環境が改善されれば、健全な状態に移行する可能性のある歯である。
> (3)　ＣＯ導入の意義は、直ちにむし歯として処置するとともに、その事後措置として保健教育を行うことにある。
> (4)　ＣＯは、ＣＯの意義を十分に理解する地域の歯科医療機関（かかりつけ歯科医等）の専門家による継続的な管理・指導を行うことを考える。

1	(1)	○	(2)	×	(3)	○	(4)	×	2	(1) × (2) ○ (3) × (4) ○
3	(1)	○	(2)	×	(3)	×	(4)	○	4	(1) × (2) ○ (3) ○ (4) ×

23　次は、「保健主事のための実務ハンドブック　令和２年度改訂」（令和３年３月　日本学校保健会）の「第２章　保健主事の役割」に示されている内容です。下線部が**誤っているもの**を、下の１～４の中から１つ選びなさい。 No.28

> 保健主事は、学校保健と学校全体の活動に関する調整や①学校保健計画の作成、学校保健に関する組織活動の推進（学校保健委員会の運営）など②学校保健に関する事項の管理に当たる職員であり、その果たすべき役割はますます大きくなっている。
>
> このことから、保健主事は③管理職であるが、学校における保健に関する活動の調整にあたる教員として、④すべての教職員が学校保健活動に関心をもち、それぞれの役割を円滑に遂行できるように指導・助言することが期待できる教員の配置を行うことやその職務に必要な資質の向上が求められている。

1　①　　2　②　　3　③　　4　④

24　次は、「保健室経営計画作成の手引　平成26年度改訂」（平成27年３月　日本学校保健会）の「１　学校経営と保健室経営　(2)　学校経営と保健室経営との関係」に示されている内容です。下線部が**誤っているもの**を、下の１～４の中から１つ選びなさい。 No.29

> 保健室経営は、児童生徒の健康の保持増進のために学校全体に関わることであり、①教職員の連携が必要となることから、②生徒指導の観点に立って③保健室経営計画を作成・実施し、児童生徒の心身の健康の保持増進に向けて、ねらいや方策、手立て及び実施状況等を外から見えやすく、わかりやすくしていくことが、ひいては教職員、保護者、④地域住民及び関係機関等の理解と協力を得られることにつながっていく。

1　①　　2　②　　3　③　　4　④

25　「学校における薬品管理マニュアル　令和４年度改訂」（令和５年３月　日本学校保健会）の「第３章　医療用医薬品の取扱い　1. 医療用医薬品の預り時の対応　（１）学校における共通理解」に示されている内容として**適切でないもの**を、次の１～４の中から１つ選びなさい。 No.30

1　児童生徒が学校で医療用医薬品を使用する場合、原則、学校で預かる。

2　学校で医療用医薬品を預かる場合には、事前に教育委員会等学校の設置者に対して、所管する学校における基本原則や他校の状況等を確認する。

3　校長のほか、関係する教職員が同席し、保護者等との面談を行い、十分な打合せを行う。

4　保護者等から医療用医薬品の預り依頼があり、打合せをした上で、学校で預かる方向性が決定したら、保護者等に依頼書の提出を求める。

26 「学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン《令和元年度改訂》」（令和２年３月　日本学校保健会）の「第２章　疾患各論　１．食物アレルギー・アナフィラキシー」に示されている内容として、**適切でないもの**を、次の１～４の中から１つ選びなさい。 No.31

1　食物アレルギーの症状は、皮膚症状が最も多く、次いで呼吸器症状、粘膜症状、消化器症状、中にはショック症状と多岐にわたる。

2　アレルギー反応により、じんましんなどの皮膚症状、腹痛や嘔吐などの消化器症状、ゼーゼー、呼吸困難などの呼吸器症状が、複数同時にかつ急激に出現した状態をアナフィラキシーショックという。

3　食物依存性運動誘発アナフィラキシーは、特定の食物を食べた後に運動することによってアナフィラキシーが誘発される病型であり、IgE抗体が関係している。

4　アドレナリン自己注射薬は、アナフィラキシーを起こす危険性が高く、万一の場合に直ちに医療機関での治療が受けられない状況下にいる者に対し、事前に医師が処方する自己注射薬である。

27 「学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン《令和元年度改訂》」（令和２年３月　日本学校保健会）の「第２章　疾患各論　１．食物アレルギー・アナフィラキシー　1-2 『学校生活上の留意点』欄の読み方」に示されている内容として**適切でないもの**を、次の１～４の中から１つ選びなさい。 No.32

1　一部弁当対応の場合は、プライバシー保護の観点から、担任、養護教諭など、特定の教職員が給食内容や対応弁当を把握、確認し誤食を防止する。

2　完全弁当対応では、食物アレルギー対応が困難なため、すべて弁当持参する。

3　本来の除去食は、調理過程で特定の原材料を除いた給食を提供する。広義の除去食は、原因食物を給食から除いて提供することを指し、調理の有無は問わない。

4　本来の代替食は、除去した食材や献立の栄養量を考慮し、それを代替して１食分の完全な給食を提供する。広義の代替食は、除去した食物に対して何らかの食材を代替して提供する給食を指し、除去した食材や献立の栄養価等の考慮の有無は問わない。

28　次は、「中央教育審議会答申」（平成20年１月17日）「子どもの心身の健康を守り、安全・安心を確保するために学校全体としての取組を進めるための方策について」の一部です。（　①　）～（　③　）にあてはまる語句の組み合わせとして正しいものを、下の１～４の中から１つ選びなさい。 No.33

> 健康観察は、学級担任、養護教諭などが子どもの体調不良や（　①　）などの日常的な心身の健康状態を把握することにより、感染症や（　②　）などの心身の変化について早期発見・早期対応を図るために行われるものである。また、子どもに（　③　）に興味・関心を持たせ、自己管理能力の育成を図ることなどを目的として行われるものである。

1　①　外傷・傷害　　②　スポーツ障害　　③　自他の健康

2　①　欠席・遅刻　　②　心の健康課題　　③　自他の健康

3　①　欠席・遅刻　　②　スポーツ障害　　③　体力向上

4　①　外傷・傷害　　②　心の健康課題　　③　体力向上

29 「学校において予防すべき感染症の解説〈令和５年度改訂〉」（令和６年３月　日本学校保健会）の「Ⅱ．学校における感染症への対応　１．感染症に関する基本的理解　2)清掃、消毒、滅菌等」に示されている内容として**適切でないもの**を、次の１～４の中から１つ選びなさい。 No.34

1　消毒は、病原微生物の数を減らすために用いられる処置法である。

2　消毒用エタノールは、約80%に調製されており、環境、器具などのほか、皮膚にも使用できるが、粘膜や傷口には使用できない。

3　ノロウイルスに対しては、アルコール消毒では十分な効果が得られないため、次亜塩素酸ナトリウム消毒薬等を用いる必要がある。

4　便や吐物の付着した箇所は、0.1%（1.000ppm）次亜塩素酸ナトリウム消毒液等で消毒する。その際、消毒液をスプレーでまんべんなく噴霧すると良い。

30　次は、「教職員のための子供の健康相談及び保健指導の手引－令和３年度改訂－」（令和４年３月　日本学校保健会）の「第２章　発達段階別心身の健康問題の特徴と理解　２　発達段階別心の健康問題の特徴と理解」をまとめたものです。(1)～(4)の内容の正誤の組み合わせとして正しいものを、下の１～４の中から１つ選びなさい。 No.35

	発達段階	心の健康問題の主な要因について、その特徴
(1)	学童期 （小学校低・中学年）	自分自身の精神状態を十分には自覚できず、言葉で上手く表現できないことが多い。そのため、心理面での訴えよりも、頭痛など体の症状や、落ち着きのなさなど行動面の変化、あるいは睡眠の障害などとなって現れやすい。
(2)	学童期（小学校高学年）	心身の発達が大人に近付き、知識や行動範囲の広がりとともに、ほぼ成人同様のメンタルヘルスの問題がみられる。多様な精神疾患が発症するとともに、それまで見過ごされてきた障害に気付かれることが多い。
(3)	青年前期（中学校）	ストレスを自分で自覚できるようになるとともに、不安や抑うつなど精神的な症状（内在化症状）や引きこもり、攻撃的行動、家出などの問題行動（外在化症状）が現れやすくなる。
(4)	青年後期（高等学校）	言語能力が高まり、精神症状の現れ方が大人に近付くとともに、通常は成人期に発症する精神疾患がこの時期に早期発症することがある。

1　(1) ○　(2) ×　(3) ○　(4) ×　　2　(1) ○　(2) ×　(3) ×　(4) ○

3　(1) ×　(2) ○　(3) ×　(4) ○　　4　(1) ×　(2) ○　(3) ○　(4) ×

31　次は、「学校・教育委員会等向け虐待対応の手引き（令和２年６月改訂版）」（令和２年６月　文部科学省）に示されている「【基礎編】２．虐待が及ぼす子供への影響」の一部です。下線部が**誤っているもの**を、下の１～４の中から１つ選びなさい。 No.36

> ○身体的影響
>
> 外傷のほか、栄養障害や体重増加不良、低身長などがみられます。①栄養不足により成長ホルモンが抑えられた結果、成長不全を呈することもあります。
>
> ○知的発達面への影響
>
> 安心できない環境で②生活することや、学校への登校もままならない場合があり、そのために、もともとの能力に比しても知的な発達が十分得られないことがあります。
>
> ○心理的影響
>
> 他人を信頼し③愛着関係を形成することが困難となるなど対人関係における問題が生じたり、自己肯定感が持てない状態となったり、攻撃的・衝動的な行動をとったり、④多動などの症状が表れたりすることがあります。

1　①　　2　②　　3　③　　4　④

32　「子供たちを児童虐待から守るために－養護教諭のための児童虐待対応マニュアル－」（平成26年３月　日本学校保健会）の「第５章　性的虐待（性被害）の理解と対応　４　性的虐待（性被害）が疑われる子供への初期対応」に示されている内容として**適切でないもの**を、次の１～４の中から１つ選びなさい。 No.37

1　性的虐待（性被害）を子供から打ち明けられたら「よく話してくれたね」「いってもらってよかった」と伝える。

2　子供から「秘密にしてほしい」と言われても一人で抱え込まず、複数の職員で対応する。

3　専門機関へ適切に引き継ぐために、性的虐待（性被害）の内容は、子供を受容的に受け止めつつ、被害にあった状況等を詳しく聞く必要がある。

4　性的虐待（性被害）が疑われる子供への初期対応の留意点として、子供に保護を求める権利があることを伝える。

33　「教師が知っておきたい子どもの自殺予防」（平成21年３月　文部科学省）「第２章　自殺のサインと対応」に示されている内容として**適切でないもの**を、次の１～４の中から１つ選びなさい。 No.38

1　うつ病、統合失調症、パーソナリティー障害、薬物乱用、摂食障害などが自殺の危険の背後に潜んでいることがある。

2　自殺問題は、「本人と関係を持ちやすい人がケアするのが原則」と言われているが、学校現場では、担任を前面に立てながら、誰が中心になってケアするかを決めることも大切である。

3　子どもから「死にたい」と訴えられたり、自殺の危険の高まった子どもに出会ったとき、教師が安易に励ましたり、叱ったりすることはせっかく開きはじめた心を閉ざしてしまう。

4　薬の過剰摂取やリストカットは、死に直結しない自傷行為であり、長期的にみても自殺によって生命を失う危険性は低い。

34　次は、「教師が知っておきたい子どもの自殺予防」（平成21年３月　文部科学省）の「第３章　自殺予防のための校内体制　２．自殺予防のための教育相談体制」に示されている保健主事・養護教諭の役割をまとめたものです。(1)～(4)の内容の正誤の組み合わせとして正しいものを、下の１～４の中から１つ選びなさい。

No.39

(1)　マスコミ・保護者対応
(2)　危機を感じた時の医療・保健機関との連携
(3)　教育相談体制の確立
(4)　自殺予防も含むメンタルヘルスを考えた健康教育の実施

1　(1) ×　(2) ○　(3) ×　(4) ○　　2　(1) ○　(2) ×　(3) ○　(4) ×

3　(1) ×　(2) ×　(3) ○　(4) ○　　4　(1) ○　(2) ○　(3) ×　(4) ×

35　次は、「生徒指導提要」（令和４年12月　文部科学省）に示されている「第３章　チーム学校による生徒指導体制　3.3　教育相談体制　3.3.1　教育相談の基本的な考え方と活動の体制」の一部です。下線部が**誤っているもの**を、下の１～４の中から１つ選びなさい。No.40

教育相談の目的は、児童生徒が将来において①社会的な自己実現ができるような資質・能力・態度を形成するように働きかけることであり、この点において生徒指導と教育相談は共通しています。ただ、生徒指導は②集団や社会の一員として求められる資質や能力を身に付けるように働きかけるという発想が強く、教育相談は③個人の資質や能力の伸長を援助するという発想が強い傾向があります。 この発想の違いから、（中略）④生徒指導と教育相談は区別して、教職員が役割分担して取組を進めることが必要です。

1　①　　2　②　　3　③　　4　④

36　「生徒指導提要」（令和４年12月　文部科学省）の「第４章　いじめ　4.3　いじめに関する生徒指導の重層的支援構造　4.3.3　いじめの早期発見対応　(2)いじめへの対応の原則の共通理解」に示されている内容として**適切でないもの**を、次の１～４の中から１つ選びなさい。No.41

1　いじめを把握したら、対応の第一歩として、何よりも被害者保護を最優先する。二次的な問題の発生を未然に防ぐため、いじめられている児童生徒の心情を理解し、一緒に解決を志向するとともに、傷ついた心のケアを行うことが不可欠である。

2　対応の第二歩として、被害者のニーズを確認する。安全な居場所の確保やいじめる児童生徒や学級・ホームルーム全体への指導に関する具体的な支援案を提示し、本人や保護者に選択させることも重要である。

3　対応の第三歩として、いじめ加害者への指導と加害者と被害者の関係修復を図る。その際、加害者の成長支援という視点に立って、いじめる児童生徒が内面に抱える不安や不満、ストレスなどを受け止めるように心がける。

4　対応の第四歩として、いじめの解消を目指す。「いじめに係る行為が止んでいること」「被害児童生徒が心身の苦痛を感じていないこと」の二条件を満たせば、いじめの解消とし、その後の見守りは不要になる。

37 「生徒指導提要」(令和４年12月　文部科学省)「第８章　自殺　8.3　自殺予防に関する生徒指導の重層的支援構造　8.3.4　自殺行動が生じた場合の困難課題対応的生徒指導の実際　(3)自殺関連行動としての自傷への対応」に示されている内容として**適切でないもの**を、次の１～４の中から１つ選びなさい。 No.42

1　自傷を認知した場合には、まず身体的な損傷そのものへの対応を行う。

2　対応の過程で、①身体的重症度、②自傷の方法、③自殺の意図、④直接的な誘因、⑤慢性的な困難について、羅列的にアセスメントする。

3　深刻度が高いと判断した場合には、ためらわずに校内連携型支援チームを招集し、対応策について協議し、組織的な支援を行う。

4　明確な自殺の意図があると思われる場合には、たとえ現在の傷が軽いものであっても、軽視すれば直後により致死的な方法を選択する可能性があることに留意する。

38 「精神疾患に関する指導参考資料」(令和３年３月　日本学校保健会)の「Ⅰ　精神疾患に関する指導の重要性　１．精神疾患をめぐる現状と課題」に示されている内容として**適切でないもの**を、次の１～４の中から１つ選びなさい。 No.43

1　精神疾患を経験しても、早期発見と適切な対応により、回復が期待できることを生徒も周囲の大人も理解しておくことが大切である。

2　精神疾患の好発年齢は、15歳から30歳くらいまでとされ、生涯のうちに精神疾患に罹る人のうち、75％が25歳未満で発病しているという報告もある。

3　多くの精神疾患は、不安、抑うつ気分、不眠などで始まることが多く、自分で病気に気づきやすいという特徴がある。

4　統合失調症は、10代後半から20代前半で発症し、120人に1人が罹患する。幻聴などの幻覚、妄想、自我障害などの症状にはドーパミン遮断薬という薬物が有効である。

39　次は、「学校における子供の心のケア－サインを見逃さないために－」（平成26年３月　文部科学省）に示されている「第２章　心のケアの進め方　１　心のケアの基本（１）学校における日常のケア」の一部です。危機発生直後、子供にトラウマ反応が現れた時の対応として、下線部①～③の正誤の組み合わせとして正しいものを、下の１～４の中から１つ選びなさい。 No.44

■ 穏やかに子供のそばに寄り添う
■ ①「みんなも大変なんだよ。だから気にしなくていいんだよ」などと伝える

不安に対して･･･

子供の話（怖い体験や心配や疑問を含む）に耳を傾け、質問や不安には、子供が理解できる言葉で、現在の状況を説明する
ただし、②子供の気持ちを根掘り葉掘りきいたり、あまりにも詳細に説明しすぎたりするのは逆効果である

体の反応に対して･･･

体の病気ではないのに、不安や恐怖を思い出して体の症状（気持ち悪い、おう吐、頭が痛い、おなかが痛い、息苦しいなど）を訴える場合もある
体が楽になるように、さすったり、暖めたり、汗をふいたり、リラクセーションを促し、その症状が楽になるようにしてあげる

叱らないこと

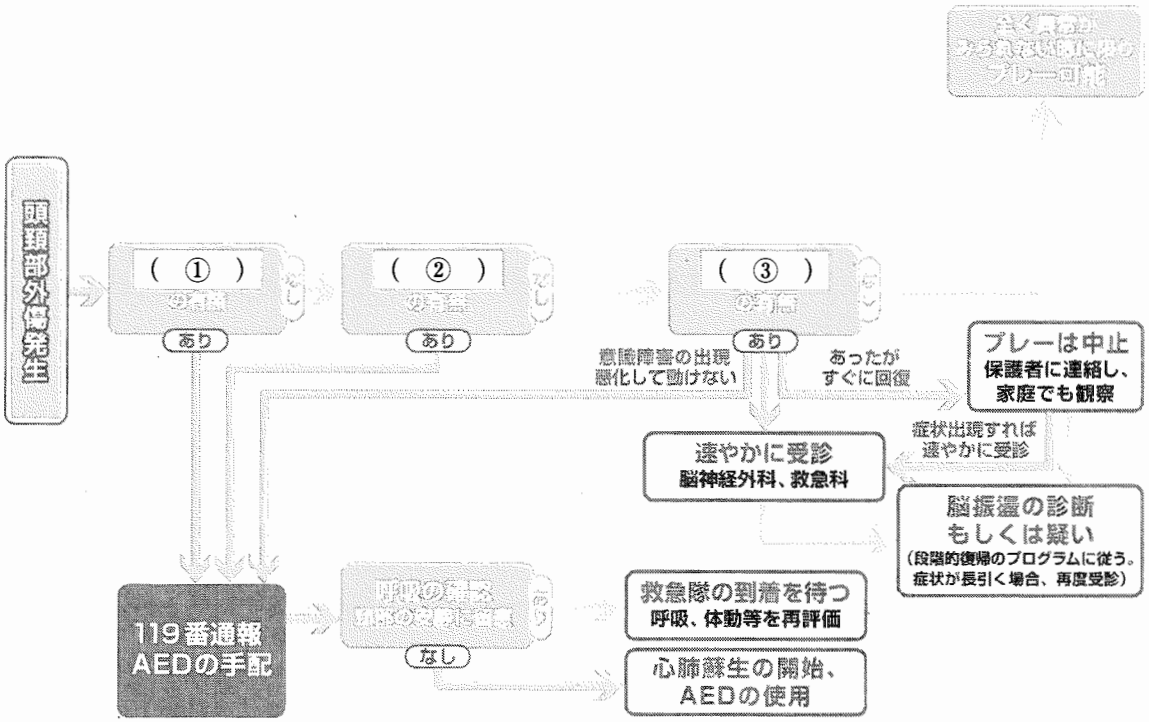
不安状態であるときに、子供はふだんできていたことができなくなったり、間違ってしまったりする。それに対しても叱られると、不安が増してしまう。このような状態の時は、子供が失敗しても「けがはなかった？」「大丈夫だよ」などねぎらいの言葉をかけて、③心配していることを伝えれば良い

1　①　○　②　○　③　○　　2　①　×　②　○　③　○
3　①　×　②　○　③　×　　4　①　○　②　×　③　×

40　「改訂６版　救急蘇生法の指針2020市民用」（日本救急医療財団　心肺蘇生法委員会）の「Ⅵ　ファーストエイド　10. 出血」に示されている内容として**適切でないもの**を、次の１～４の中から１つ選びなさい。 No.45

1　感染防止のため、ビニール手袋を着用する。
2　一度に多くの血液が失われると生命に危険が及ぶので、できるだけ早い止血が望まれる。
3　まず、出血部位より心臓側の部分を細い紐で縛る。
4　ガーゼ、ハンカチ、タオルなどを当てて、その上から直接圧迫して止血を試みる。

41　次は、「令和２年度スポーツ庁委託事業学校における体育活動での事故防止対策推進事業　スポーツ事故対応ハンドブック（フローチャート編）」（令和２年12月　独立行政法人日本スポーツ振興センター）の一部です。頭頚部外傷への対応として（　①　）～（　③　）に入る語句の組み合わせとして正しいものを、下の１～４の中から１つ選びなさい。 No.46



1	①	大出血	②	重度意識障害	③ 頚髄・頚椎損傷
2	①	脳振盪症状	②	大出血	③ 重度意識障害
3	①	頚髄・頚椎損傷	②	脳振盪症状	③ 大出血
4	①	重度意識障害	②	頚髄・頚椎損傷	③ 脳振盪症状

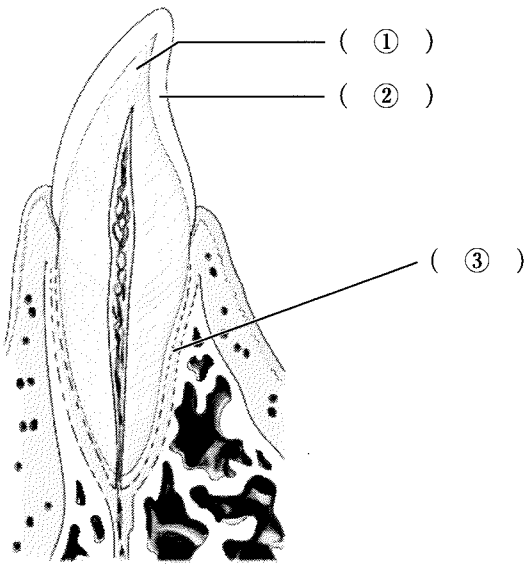
42　「ショックの兆候５Ｐ」として**適切でないもの**を、次の１～４の中から１つ選びなさい。 No.47

1　蒼白
2　虚脱
3　血圧低下
4　冷汗

43　国際頭痛分類第３版における「二次性頭痛」として**適切でないもの**を、次の１～４の中から１つ選びなさい。 No.48

1　感染症による頭痛
2　精神疾患による頭痛
3　頭頚部外傷・障害による頭痛
4　片頭痛

44　次の図は、ヒトの歯の構造を示したものです。（　①　）～（　③　）の名称として正しいものを、下の1～4の中から1つ選びなさい。 No.49



1	①	歯髄	②	セメント質	③	歯根膜
2	①	象牙質	②	エナメル質	③	歯根膜
3	①	象牙質	②	セメント質	③	歯根管
4	①	歯髄	②	エナメル質	③	歯根管

45　次は、腎臓の働きについて説明したものです。(1)～(3)の内容の正誤の組み合わせとして正しいものを、下の1～4の中から1つ選びなさい。 No.50

(1)　ネフロンは腎小体と尿細管から成り、腎臓に送り込まれる血液をろ過する。
(2)　腎臓でつくられる酵素のレニンには、血圧を一定に保つ働きがある。
(3)　糸球体は、体内の塩分が増えすぎるとそれを排出し、塩分が少なすぎると水分を多く排出して、血液の塩分濃度を一定に保つ働きがある。

1	(1)	×	(2)	○	(3)	○
2	(1)	×	(2)	×	(3)	○
3	(1)	○	(2)	×	(3)	×
4	(1)	○	(2)	○	(3)	×

令和7年度埼玉県公立学校教員採用選考(小・中学校等)試験　正答・配点

教科等(　養護　)

問題番号	正答	配点	問題番号	正答	配点	問題番号	正答	配点
No. 1	**4**	*2*	No. 18	**4**	*2*	No. 35	**1**	*2*
No. 2	**1**	*2*	No. 19	**1**	*2*	No. 36	**1**	*2*
No. 3	**3**	*2*	No. 20	**1**	*2*	No. 37	**3**	*2*
No. 4	**1**	*2*	No. 21	**3**	*2*	No. 38	**4**	*2*
No. 5	**4**	*2*	No. 22	**1**	*2*	No. 39	**1**	*2*
No. 6	**3**	*2*	No. 23	**3**	*2*	No. 40	**4**	*2*
No. 7	**1**	*2*	No. 24	**4**	*2*	No. 41	**4**	*2*
No. 8	**3**	*2*	No. 25	**2**	*2*	No. 42	**2**	*2*
No. 9	**3**	*2*	No. 26	**2**	*2*	No. 43	**3**	*2*
No. 10	**2**	*2*	No. 27	**2**	*2*	No. 44	**2**	*2*
No. 11	**3**	*2*	No. 28	**3**	*2*	No. 45	**3**	*2*
No. 12	**1**	*2*	No. 29	**2**	*2*	No. 46	**4**	*2*
No. 13	**4**	*2*	No. 30	**1**	*2*	No. 47	**3**	*2*
No. 14	**3**	*2*	No. 31	**2**	*2*	No. 48	**4**	*2*
No. 15	**2**	*2*	No. 32	**1**	*2*	No. 49	**2**	*2*
No. 16	**2**	*2*	No. 33	**2**	*2*	No. 50	**4**	*2*
No. 17	**1**	*2*	No. 34	**4**	*2*			